

2025年度 年間教育計画

所属	湘南芽吹高等学院	学科	普通	コース	商業	学年・年次	2
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
外国語	英語コミュニケーションⅠ-Ⅰ	3	2	井上 滋			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
All aboard! I		東京書籍		通年			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①④②③⑤③⑤④⑦⑤	面接時数	全実施時間数	57時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績40点、平常点60点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	40%				標準面接時数	8 時間	
指導目標							
基礎的な文法の習得。話す・聞く・書く・読むの4技能に触れ、外国語を学ぶ楽しさを知る。 ①基礎的な文法を学び、基本的な英語の構造を理解する。 ②場面に応じた簡単な会話ができる能力を身につける ③身近にある外来語や英語を自ら見つけ、言葉の意味や内容を理解しようとする能力を養う。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	2週目 1年生で学習した内容の復習 3週目 過去の文・動詞の不規則変化 復習 英語検定4級理解を意識した応用					
5	5	2週目 過去の文・動詞の不規則変化 復習 英語検定4級理解を意識した応用 3, 4週目 現在・過去進行形 復習 英語検定4級理解を意識した応用					
6	8	1週目 これまでの復習・小テスト 3, 4週目 助動詞 復習 英語検定4級理解を意識した応用	1 ③ 2 ④		6月11日 6月11日		
7	3	1週目 品詞の種類とその働き 復習 2週目 不定詞 復習 英語検定4級理解を意識した応用	3 ② 4 ③		7月10日 7月10日		
8	2	補習期間 欠席者、苦手にしていた生徒への補習					
9	4	1週目 これまで学習した内容の復習、テスト対策 4週目 不定詞 復習 英語検定4級理解を意識した応用品詞の種類とその働き			前期試験 9/2～5	1, 2, 3, 4	

(継続用紙)

所属	湘南茅吹高等学院	学科	普通科	コース	商業	学年・年次	2年
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
外国語	英語コミュニケーションⅠ-1	3	2	井上 滋			
月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
10	7	1、2週目 動名詞 復習 英語検定4級理解を意識した応用 3週目 これまでの復習 4週目 現在完了					
11	4	1週目 現在完了 2、3週目 受動態 4週目 これまでの復習・小テスト					
12	5	1、2週目 分詞の形容詞的用法 3週目 補習期間 欠席者、苦手になっていた生徒への補	5, 6	㉔㉕	12月1日		
1	5	2、3週目 比較表現 4週目 これまでの復習・小テスト	7, 8	㉖㉗	1月27日	学年末試験 1/13~16	1, 2, 3 4, 5, 6
2	6	2、3, 4週目 関係代名詞	9	㉘	2月26日		
3	2	2週目 これまでの復習・小テスト 3週目 まとめと復習					

《留意事項》

2025年度 年間教育計画

所 属	湘南芽吹高等学院	学 科	普通	コ ー ス	商業	学 年・年 次	3
教 科	科 目	単 位 数	標準単位数	担 当 者			
外国語	英語コミュニケーションⅠ-2	3	2	井 上 滋			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
All aboard! I		東京書籍	⑤51⑦53⑧55⑨57⑩	通 年			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数	57時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績40点、平常点60点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	40%				標準面接時数	8 時間	

指導目標

基礎的な文法の習得。話す・聞く・書く・読むの4技能に触れ、外国語を学ぶ楽しさを知る。

①基礎的な文法を学び、基本的な英語の構造を理解する。

②場面に応じた簡単な会話ができる能力を身につける

③自ら学ぶ能力を養う。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	2週目 2年生で学習した内容の復習 3週目 現在完了 復習 英語検定4級理解を意識した応用					
5	5	2週目 現在完了 復習 英語検定4級理解を意識した応用 3、4週目 受動態 復習 英語検定4級理解を意識した応用					
6	8	1週目 これまでの復習・小テスト 3、4週目 受動態 復習 英語検定4級理解を意識した応用	1 ⑤ 2 51		6月11日 6月11日		
7	3	1、2週目 分詞の形容詞的用法 復習 復習 英語検定4級理解を意識した応用	3 ⑦ 4 53		7月10日 7月10日		
8	2	補習期間 欠席者、苦手になっていた生徒への補習”					
9	4	1週目 これまで学習した内容の復習、テスト対策 4週目 比較表現 復習 英語検定4級理解を意識した応用品詞の種類とその働き			前期試験 9/2～5	1, 2, 3, 4	

(継続用紙)

所 属		湘南茅吹高等学院	学 科	普通科	コ ー ス	商業	学 年・年 次		3 年
教 科		科 目	単 位 数		標 準 単 位 数		担 当 者		
外国語		英語コミュニケーションⅠ-2	3		2		井上 滋		
月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考		
			回数	選択 番号	提出日				
10	7	1、2週目 比較 復習 英語検定4級理解を意識した応用 3、4週目 関係代名詞 復習							
11	4	1週目 関係代名詞 2週目 これまでの復習・小テスト	5,6,7	㊸55,㊸	11月13日				
12	5	1、2週目 仮定法・分詞構文に挑戦 復習 英語検定3級理解を意識した応用 3週目 補習期間 欠席者、苦手になっていた生徒への補習	8,9	57、㊸	12月1日				
1	5	2、3週目 これまで学習した内容の復習、テスト対策 4週目 復習 英語検定3級理解を意識した応用			学年末試験 1/13～16	1、2、3 4、5、6			
2	1	1週目 まとめ							
3									

《留意事項》

所 属		湘南茅吹高等学院	学 科	普通科	コ ー ス	商業	学 年・年 次		1年
教 科		科 目	単 位 数		標準単位数		担 当 者		
外国語		課題研究(英語)	2		2		井上 滋		
月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考		
			回数	選択 番号	提出日				
10	7	ロールプレイング ①教室で使う英会話 ②あいさつ、自己紹介 1, 2, 3週目 過去の文 動詞の不規則変化 4週目 これまでの復習・小テスト							
11	4	テーマ別英単語 ①科目 ②曜日、月 1, 2, 3週目 助動詞 4週目 これまでの復習・小テスト							
12	5	ロールプレイング ③星座、あだ名を相手に聞く 1, 2週目 進行形 3週目 補習期間 欠席者、苦手になっていた生徒への補習	5, 6	⑤⑥	12月1日				
1	5	テーマ別英単語 ③生活によく使う一般動詞 ④野菜、果物 2週目 これまでの復習・小テスト 3週目 品詞の種類とその働き 4週目 不定詞			学年末試験 1/13～16	①②③ ④⑤⑥			
2	6	ロールプレイング ④趣味、自分が好きなことについて話す 2週目 不定詞 3週目 これまでの復習・小テスト 4週目 動名詞							
3	2	2週目 動名詞 3週目 これまでの復習・小テスト 4週目 まとめと復習							

《留意事項》

2025年度 年間教育計画

所 属	湘南茅吹高等学院	学 科	普通	コ ー ス	商業	学 年・年 次	1
教 科	科 目	単 位 数	標準単位数		担 当 者		
美術	美術Ⅰ	2	2		心石 彩加		
教科書名		出版社	学習書		学習期間		
美術1		光村図書			通年		
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①②③④⑤⑥		面接時数	全実施時間数 62時間 標準面接時数 8時間	
定期試験	年間・学期 0回	評定算出方法	レポート50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合							

指導目標

様々な作品に触れ、形体・色彩・構成の基礎知識を習得する。興味・関心を持ち独自の美的感覚に気付く。

- ①自分の考えを課題に沿って作品制作に落とし込めている。
- ②課題に対し自分の考えを持ち、それをうまく表現できている。
- ③授業に参加し、積極的に手を動かしている。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	8	色彩 ・色彩の三原色、色光の三原色について、基本的な原理を理解する。 ・色が人に与える印象の違いなど色の持つ機能や感情について、飲食店や家電量販店など、具体的な例を挙げることで実感する。	1	①	5月31日		
5	8	デッサン ・様々な素材を描いた作品を紹介し、質感の描き分けなど作者の工夫やこだわりを知る。	2	②	5月31日		
6	8	空間表現 ・遠近法(一点透視図法、二点透視図法、空気遠近法)の基本的な知識を身につけ、実際に一点透視図法を用いた作品を作成する。	3	③	6月30日		
7	8	絵画構成 ・コラージュ作品について紹介し、鉛筆や絵具と言った面材を使わずに絵画作品を作成する面白さや、デジタルアートにも触れる。	4	④	7月31日		
8							
9	16	デザイン ・「伝える」「装飾」「使う」それぞれのデザインの役割について学ぶ。	5	⑤	10月31日		
10		・ポスターや広告、文房具、家具、建築など、身の回りのデザインについて紹介する。					
11	20	模写 ・時代背景とともに変化する技法	6	⑥	1月31日		
12		・特徴を捉える手段					
1	20						
2							
3							

2025年度 年間教育計画

所属	湘南茅吹高等学院	学科	普通科	コース	商業	学年・年次	1	
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者				
現代の国語	国語	3	2	岩本 紗和花				
教科書名		出版社	学習書	学習期間				
新編現代の国語		東京書籍						
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①②④⑤⑥⑨⑩⑪⑫	面接時数	全実施時間数 62時間 標準面接時数 3時間			
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出					
定期試験の評価割合	50%							

指導目標

言語活動を通して、文章を読み取ったり、自分の見方・考え方を表現できるようにする。

- ①日常生活に必要な言葉や文章に触れ、文章を読み取る力を身に付ける。
- ②文章や日常生活から考えや思いを持ち、まとめることができるようになる。
- ③文章を楽しんで読んだり、思いや考えを伝えあおうとする姿勢を養う。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	ルリボシカミキリの青	①	①			
5	8	未来をつくる想像力	②	②			
6	8	鍋洗いの日々	③	④	6月11日		
7	6	りんごのほっぺ	④	⑤	7月10日		
8		特別授業 本を読もう					
9	8	真の自立とは	⑤	⑥	9月11日		
10	6	新聞記事を読んで意見文を書こう	⑥	⑨			
11	6	原稿用紙の使い方	⑦	⑩	11月13日		
12	4	手紙・メールの書き方	⑧	⑪	12月1日		
1	4	漢字の学習	⑨	⑫	1月27日		
2	4	常用漢字の学習 1年間の学習の振り返り 後期試験の実施					
3	4	1年間のまとめ 本を読もう					

2025年度 年間教育計画

所 属	湘南茅吹高等学校	学 科	普通科	コ ー ス	商業	学 年・年 次	2 年
教 科	科 目	単 位 数	標準単位数	担 当 者			
国語	言語文化	3	2	入江哲也			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
新編言語文化		東京書籍	言語文化	通年			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①⑪⑨⑭⑧⑥⑤⑫⑬	面接時数	全実施時間数 57時間 標準面接時数 8時間		
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績50点・平常点50点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	50%						
指導目標							
①古典的な文章や、日常生活に必要な国語の知識を身につける。漢字検定3級程度の力を身につける。							
②自己の意見を持ち、自分の言葉で感情を表現することができる。							
③古典や日本の文化に関心を持ち、自ら探究心をもって学ぶことができる。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	5	現代文編 小説1 とんかつ	1	①	6月11日	① ⑪ ⑨ ⑭	
5	6	古文編 随筆 枕草子 うつくしきもの	2	⑪			
6	7	古文編 古文入門 宇治拾遺物語 児のそら寝	3	⑨			
7	4	漢文編 故事成語 守株	4	⑭	7月10日		
8	2	前期試験対策					
9	6	前期試験 古文編 古文に親しむ 古文の基礎	5	⑧	9月11日		
10	7	現代文編 小説2 羅生門	6	⑥		⑧ ⑥ ⑤ ⑫	
11	7	現代文編 詩歌 少年の日	7	⑥	11月13日		
12	4	古文編 詩歌 折々のうた	8	⑫	12月1日		
1	3	学年末試験 学年末試験対策			1月27日		
2	5	漢文編 論語 人間を見つめる 政治を考える	9	⑩			
3	5	まとめ(復習)					

2025年度 年間教育計画

所 属	湘南芽吹高等学院	学 科	普通	コ ー ス	商業	学 年・年 次	3
教 科	科 目	単 位 数	標準単位数	担 当 者			
国 語	国語表現	3	2	井上 滋			
国語表現		出版社	学習書	学習期間			
		大修館	①④⑬⑬⑥⑦	通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート		面接時数	全実施時間数	57時間	
	報告課題集				標準面接時数	8 時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績40点、平常点60点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	40%						
指導目標							
相手の気持ちに配慮し、互いに人間関係を構築できるような意思伝達能力を身につける							
①正しい言葉を使って自分の感情の表現ができる							
②自分の意見を持ち発信ができる							
③自ら学ぶ能力を養う。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	2週目 2年生で学習した内容の復習 3週目 言葉と表記・整った文を書く					
5	5	2週目 言葉と表記・整った文を書く 日本語文章能力検定4級理解を意識した応用 3, 4週目 文のつなぎ方 日本語文章能力検定4級理解を意識した応用					
6	8	1週目 これまでの復習・小テスト 3, 4週目 場面に応じた会話	1	①	6月11日		
7	3	1, 2週目 敬語 日本語文章能力検定4級理解を意識した応用	2 3	④ ⑤	7月10日 7月10日		
8	2	補習期間 欠席者、苦手になっていた生徒への補習					
9	4	1週目 これまで学習した内容の復習、テスト対策 4週目 通信文を書き分ける			前期試験 9/2～5	1, 2, 3	

2025年度 年間教育計画

所属	湘南芽吹高等学院	学科	普通科	コース	商業	学年・年次	3年
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
公民科	公共	2	2	岩本 紗和花			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
公共		東京書籍	公民	通年			

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	⑥⑦⑧⑨⑬⑭	面接時数	授業時数 41 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 2 回	評価割合	50%	試験成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出	

指導目標

第1・2章の目標

- ①現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。
- ②現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。
- ③現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	第1部 第1章 公共的な空間をつくる私たち 1. 現代社会に生きる青年	1	⑥ ⑦	6月6日	↑	
5	4	2. 社会的な関係のなかで生きる人間 第2章 公共的な空間における人間としての在り方生き方					
6	4	第3章 公共的な空間における基本的原理	2	⑧ ⑨			
7	3	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち 第1章 民主政治と政治参加	3	⑧ ⑨	7月9日		
8	1	教科書P198を参考に関心のあるテーマについてまとめる 特別授業（予定）					
9	4	第2章 法の働きと私たち	4 5	⑬	11月14日	↑	
10	4	第3章 経済社会で生きる私たち					

		第2章 経済生活と生活環境					
11	4	第4章 私たちの職業生活	6	⑭	1月28日		
12	3	第5章国際社会のなかで生きる私たち					
1	3	第3部 持続可能な社会づくりに参画するために					
2							
3							

2025年度 年間教育計画

所属	湘南茅吹高等学院	学科	普通科	コース	商業	学年・年次	1年
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
地歴科	地理総合	2	2	岩本 紗和花			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
高等学校 新地理総合		帝国書院	地歴	通年			

レポートの種類	一般レポート	選択レポート	①⑦⑧⑩⑫⑬	面接時数	授業時数 41 時間
	報告課題集				標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出		
定期試験の評価割合	50%				

指導目標

第1・2章の目標

- ①現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。
 ②現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。
 ③現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択・番号	提出日		
4	3	身近な場所の地理や地形について知る。 ◆日本の都道府県の位置・都道府県名・都道府県庁所在地の確認 日本列島の位置、特徴、山地が多い(約75%)平野が狭い(約25%) ◆4つのプレートの結合部に存在し、海溝の存在と地震や火山が多い。 ◆排他的経済水域の世界第6位の広さと東西南北の最端部の確認 最北端/択捉島・最東端/南鳥島・最南端/沖ノ鳥島・最西端/与那国島	1	⑪	6月6日	↑	
5	4	◆日本と諸外国との比較を検討するために、東アジアの国々を学ぼう 1. 東アジア：経済成長とその歩み 2. 経済成長による中国の生活の変化 3. 経済成長による韓国の生活の変化 4. IT産業の急成長する台湾の人々の生活について					
6	4	◆モンスーンの影響を受ける地域での生活・東南アジアを学ぼう 1. モンスーンの影響を受けてきた人々の生活 2. 気候を生かした農業と人々の生活 ◆ヒンドゥー教と人々の生活と関わり・インド(南アジア) 1. インドの歩みとヒンドゥー教 2. 宗教や自然環境の影響を受けるインドの食生活 3. 変化するヒンドゥー教徒の生活	2	⑦	7月9日		
7	3	◆イスラームと人々の関わり・イスラム教(西アジア) 1. イスラームを中心とした生活文化 2. 乾燥地域で暮らすムスリムの生活文化 3. 変化するムスリムの生活 4. 西アジアと北アフリカの産油国と非産油国の違い	3	⑧	9月12日		
8	1	◆イスラエルの建国とパレスチナ問題を考えよう					
9	4	◆アメリカ合衆国：産業力が世界の生活文化に与える影響 1. 世界の大きな影響力をもつ知識産業と資源 2. 世界の食卓に影響を与える農業 3. 産業の発展を支えてきた移民の力	4	⑩	11月14日	↑	
10	4	◆地域統合が人々の生活や産業に与える影響 1. EU統合と人々の生活	5	⑫			

		2. EU統合による農業への影響 3. EU統合による工業や社会への影響						
11	4	◆地震・津波と防災 1. 日本の地形 2. 日本の気候 3. 地震・津波による災害 4. 地震・津波の被災地の取り組み	6	⑮	12月2日			
12	3	◆火山災害と防災 1. 火山の恵みと災害 2. 火山と共生する地域の取り組み						
1	3	◆気候災害と防災 1. さまざまな気象災害 2. 気象災害への取り組み	(6)	(⑮)	2月20日			
2	2	◆自然災害への備え 1. 減災への取り組み 2. 被災地への支援						
3	1	◆振り返りとまとめ						

2025年度 年間教育計画

所属	湘南芽吹高等学校	学科	普通科	コース	商業	学年・年次	2年
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
地歴科	歴史総合	2	2	岩本 紗和花			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
高等学校 新歴史総合		第一学習社	地歴	通年			

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	⑦⑨⑪⑬⑮	面接時数	全実施時間数 41 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出		
定期試験の評価割合	50%				

指導目標

第1・2・3・4章の目標

- ①現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。
- ②現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多角的に考察し、表現する。
- ③現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	◆歴史の扉 1. 中学の復習 (日本と世界の古代史など中学の履修内容を中心) 2. 18世紀のアジアについてに触れる	1	⑦	6月6日	↑	
5	4	2. アメリカの独立とフランス革命 ◆第1章 近代化と私たち 18世紀の世界と日本 1. アヘン戦争と日本 2. アメリカの独立とフランス革命					
6	4	◆19世紀の世界と日本 1. 欧米列強による世界分割 2. アフリカ分割から アジアの植民地化 ・ヨーロッパがもたらした衝撃 ・南アジア・東南アジアの落日 ・清と日本が開港を迫られた	2	⑨	7月9日		
7	3	3. 日本の開国と近代化 ・清と日本は外圧に対応した ・日本の国境・領土が定まった ・日本も立憲国家となった	3	⑪	9月12日		
8	1	※「糸がささえた産業革命」を調べ、まとめさせる ・日本の産業革命はいつ、どのようにすすんだ？ →産業革命に伴う近代化はどんなものだったのだろうか	4 5	⑬	11月14日	↑	
9	4	4. 第一次世界大戦と大衆社会 ・すべてが戦争に巻き込まれた ・世界初の社会主義国が生まれた ・世界は国際協調を模索した ・第一次世界大戦がアジアにもたらしたもの					
10	4	5. 経済危機と第二次世界大戦 ・世界恐慌のあらしが吹き荒れる ・日本と中国の対立が深まった ・世界は戦争の道を歩みはじめた ・ふたたび世界大戦がはじまった	6	⑮	12月2日		
11	4	6. グローバル化と私たち ・冷戦と脱植民地化 ・アジアアフリカ諸国が独立した ・核戦争の危機に世界が恐怖した ・奇跡の高度経済成長が始まった ・世界を揺るがした2つのショック ・冷戦が終わり、そしてソ連が崩壊した					
1	3	・『唯一の超大国』アメリカが揺らいだ ・グローバル化の光と影	7	⑰	2月20日		
2	2	◆振り返りとまとめ					
3	1						

2025年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	湘南茅吹高等学院							
学 科	普通科		コース	普通		学年・年次	1年	
科目名	ビジネス基礎1	単位数	1	教科書	ビジネス基礎	出版社	実教出版	
月	指 導 内 容					指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			h			
4		・ローマ字を覚えよう ・キーボードの位置と正しい姿勢 キーボード等PCについての名称の説明 基本の操作方法の説明、姿勢と指の位置の確認				8		
5		・文字の入力、保存について PC本体への保存、USBへの保存方法 保存したデータの名称変更				8		
6		・書式の設定 右揃え、左揃え、中央揃え 表の挿入(基本) 箇条書き、ナンバリング 用紙サイズ、余白の設定				8		
7		・フォントサイズの種類と サイズ、色の変更 ・図形の挿入、画像の挿入				8		
8								
9		4～7月までの確認課題に取り組む				8		
10		・Wordの活用 囲み線、下線、文字の網掛け、均等割り付け 表の挿入と編集(応用)				8		
11		・Wordの活用 テキストボックスの挿入と活用 クリスマスカード・年賀状の作成				8		
12		年賀状、クリスマスカードの完成、展示 現時点でのPCスキルの調査を実施				8		
1		学年末試験				8	学年末試験	
2		日本語ワープロ検定の実施 実施した模擬試験の採点、修正と解説を繰り返す。				8		
3		4～12月までの課題を終わらせる。				8		

《留意事項》

2025年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	湘南茅吹高等学院							
学 科	商業		コース	商業		学年・年次	2年	
科目名	課題研究	単位数	2	教科書		出版社		
月	指 導 内 容					指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			h			
4		文書入力練習			8			
5		・クリップアート、ワードアート、図形描写 ・クリップアート機能の活用 ・スマートアート			8			
6		・テーマ設定 ・スクリーンショット、吹き出しの入力 ・ドロップキャップ ・ページ罫線			8			
7		ワードアート機能の活用 オンライン画像の保存と貼り付け方法について			8			
8		前期試験対策			8	前期試験		
9		4～7月までの確認課題に取り組む 現時点でのPCスキルの調査を実施(3回目)			8			
10		日本語ワープロ検定の実施			8			
11		文書作成について、実際の検定試験問題をもとに解説 実施した模擬試験の採点、修正と解説			8			
12		年賀状、クリスマスカード作成 年賀状、クリスマスカードの完成、展示			8			
1		学年末試験対策			8	学年末試験		
2		日本語ワープロ検定の実施 現時点でのPCスキルの調査を実施(4回目)			8			
3		実施した模擬試験の採点、修正と解説を繰り返す 4～12月までの課題を終わらせる			8			

《留意事項》

2025年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	湘南茅吹高等学校						
学 科	商業		コース	商業	学年・年次	1年	
科目名	情報処理1	単位数	1	教科書	最新情報処理	出版社	実教出版
月	ページ	指 導 内 容 項 目・内 容			指導時数 h	試 験	備 考
4		授業、課題についての説明 Excelとは？ Excelの起動、終了方法 データの保存と保存先の指定 入力画面の名称と役割の説明 データ入力の手順、数値データの入力、ひらがなの入力 データクリア(消去)の方法			8		
5		漢字、カタカナ、全角英数字、半角英数字、文章 記号入力 セルからはみ出したデータの処理 ・合計の計算(＋、SUM、オートSUM、関数挿入ボタン) ・エラーチェックオプション ・連続データ入力(オートフィル)			8		
6		・平均の計算(／、average、関数挿入ボタン) ・行、列の削除、挿入、移動、編集、高さ・幅の調節 ・文字位置の指定(文字位置、セルの結合) ・表示形式の変更(小数点、コンマ、％以上)			8		
7		・罫線の種類、引き方と消去 ・便利なデータ入力(箇に指定、複数セルに同じデータを入力)			8		
8		試験対策				定期試験	
9		4～7月までの確認課題に取り組む			8		
10		・グラフの作成と印刷 グラフの種類の変更 データ範囲の変更、データの変更 情報処理技能検定 模擬試験の実施 実施した模擬試験を採点、修正解説			8		
11		・表示形式の変更(通貨記号) ・文字位置の指定(均等割り付け、縦書き回転、折り返し) ・便利なデータ入力(文字の繰り返し入力とインデント、日付と時刻の入力) ・文字属性の変更 ・セル番地の絶対参照			8		
12		・最大・最小(MAX、MIN) ・四捨五入、切り上げ、切り捨て (ROUND、ROUNDUP、ROUNDDOWN) ・条件付きの判定とネスト(IF) ・順位付け(RANK.EQ、RANK.AVG) ・データの並び替え(ソート)			8		
1		学年末試験			8	学年末試験	
2		・データのカウント(COUNT、COUNTA)			8		
3		情報処理技能検定 模擬試験の実施 実施した模擬試験の採点、修正と解説を繰り返す			8		

《留意事項》

2025年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	湘南茅吹高等学院						
学 科	商業		コース	商業	学年・年次	2年	
科目名	情報処理2	単位数	1	教科書	最新情報処理	出版社	実教出版
月	ページ	指 導 内 容 項 目・内 容	指導時数 h	試 験	備 考		
4		1年次の復習を行う 問題演習	8				
5		漢字、カタカナ、全角英数字、半角英数字、文章 記号入力 セルからはみ出したデータの処理 ・合計の計算(＋、SUM、オートSUM、関数挿入ボタン) ・エラーチェックオプション ・連続データ入力(オートフィル)	8				
6		・平均の計算(／、average、関数挿入ボタン) ・行、列の削除、挿入、移動、編集、高さ・幅の調節 ・文字位置の指定(文字位置、セルの結合)	8				
7		・表示形式の変更(小数点、コンマ、％以上) ・罫線の種類、引き方と消去 ・便利なデータ入力(歯に指定、複数セルに同じデータを入力)	8				
8		前期試験対策	8	前期試験			
9		4～7月までの確認課題に取り組む	8				
10		・グラフの作成と印刷 グラフの種類の変更 データ範囲の変更、データの変更 情報処理技能検定 模擬試験の実施 実施した模擬試験を採点、修正解説	8				
11		・表示形式の変更(通貨記号) ・文字位置の指定(均等割り付け、縦書き回転、折り返し) ・便利なデータ入力(文字の繰り返し入力とインデント、日付と時刻の入力) ・文字属性の変更 ・セル番地の絶対参照	8				
12		・最大・最小(MAX、MIN) ・四捨五入、切り上げ、切り捨て (ROUND、ROUNDUP、ROUNDDOWN) ・条件付きの判定とネスト(IF) ・順位付け(RANK.EQ、RANK.AVG) ・データの並び替え(ソート)	8				
1		学年末試験	8	学年末試験			
2		・データのカウンタ(COUNT、COUNTA)	8				
3		情報処理技能検定 模擬試験の実施 実施した模擬試験の採点、修正と解説を繰り返す	8				

《留意事項》

2025年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	湘南茅吹高等学校					
学 科	商業	コース	商業	学年・年次	3年	
科目名	情報処理3	単位数	1	教科書	最新情報処理	出版社 実教出版

月	指 導 内 容		指導時数 h	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			
4		4章 オフィス業務 [1]業務の進行方法 [2]スケジュール管理 [3]オフィス環境の整備 * PowerPointの使い方 ・PowerPointの基礎 ・プレゼンテーションの準備 ・効果的なプレゼンテーションの方法について①	4		
5		[4]資料管理の方法 [5]会議 [6]給与計算の方法 * PowerPointの使い方 ・PowerPointの基礎 ・プレゼンテーションの準備 ・効果的なプレゼンテーションの方法について②	4		
6		4章 税の申告と納付 [1]企業と税	4		
7		[2]法人税 * PowerPointの使い方 ・PowerPointの基礎 ・プレゼンテーションの準備	4		
8		前期試験対策	4	前期試験	
9		前期試験の実施 前期のまとめ	4		
10		[3]消費税 ①消費税の仕組み ②消費税の計算 ③消費税の申告と納付 * PowerPointの使い方 ・PowerPointの基礎 ・プレゼンテーションの準備 ・効果的なプレゼンテーションの方法について④	4		
11		検定試験対策 過去問を繰り返し演習し、時間内に完成できるようにする 3級および準2級取得を目指す	4		
12		検定試験対策 過去問を繰り返し演習し、時間内に完成できるようにする 3級および準2級取得を目指す	4		
1		学年末試験対策	4	学年末試験	
2		1年間の振り返り	4		
3					

《留意事項》

日本語WP実習は日本情報処理検定協会の「日本語ワープロ検定試験(文書作成)模擬問題集」(4級/3級)を用いて実習を行う。

2025年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	湘南茅吹高等学院							
学 科	商業		コース	商業		学年・年次	3年	
科目名	総合実践	単位数	1	教科書		出版社		
月	指 導 内 容					指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容				h		
4		第2章 情報通信ネットワークとセキュリティ管理 第1節 情報通信ネットワークの概要 * 日本語WP実習 ①				8		
5		第2章 情報通信ネットワークとセキュリティ管理 第2節 ビジネス情報の検索と収集 (ウェブページの検索 活用) * 日本語WP実習 ②				8		
6		第2章 情報通信ネットワークとセキュリティ管理 第3節 ビジネス 第4節 セキュリティ管理の基礎 * 日本語WP実習 ③				8		
7		* 日本語WP実習 ④ 郵便処理機能を用いて案内図を作成する '日本情報処理検定 日本語WP準2級問題				8		
8		前期末試験対策				8	前期試験	
9		前期末試験の実施 前期のまとめ				8		
10		'検定試験対策(速度) 過去問を繰り返し演習し、時間内に完成できるようにする "3級および準2級取得を目指す				8		
11		'検定試験対策(速度) 過去問を繰り返し演習し、時間内に完成できるようにする "3級および準2級取得を目指す				8		
12		ビジネスの担い手 [1] ものの生産者 [2] サービスの生産者 [3] 小売業 [4] 卸売業				8		
1		ビジネスの担い手 [5] 物流業 [6] 金融業 [7] 情報処理業 学年末試験対策				8	学年末試験	
2								
3								

《留意事項》

2025年度 年間教育計画

所属	湘南茅吹高等学院	学科	普通	コース	商業	学年・年次	3		
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者					
情報	情報Ⅰ	2	2	保坂 直紀					
教科書名		出版社	学習書	学習期間					
情報Ⅰ		東京書籍		通年					
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①④⑤⑦	面接時数	全実施時間数 17時間 標準面接時数 4 時間				
定期試験	年間・学期 1 回	評定算出方法	試験成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出						
定期試験の評価割合	50%								

指導目標

情報リテラシーの理解と習得、情報収集能力を身に付けさせる。

①インターネットやSNSの利便性を理解しながら、トラブルなく使用していけるような情報リテラシーを身に付ける

②信頼しうる情報かを判断する能力を習得し、情報の収集・吟味・発信について理解を深める

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	情報とメディアの特性 情報モラル 傷つけない傷つけないために 著作権	1	①			
5	3	数値のデジタル表現 ネットコミュニケーションの特徴 デジタルの世界へ 数値とデジタル表現	2	④			
6	4	音と画像のデジタル表現 情報デザイン ユニバーサルデザイン 情報デザインの流れ コンピュータの活用 コンピュータとは何か プログラムの基本構造	3 4	⑤ ⑦	6月6日		
7	3	4月から現在までの単元の復習					
8	1	テスト対策授業					
9	3	前期末試験			前期試験 9/3~6	①②③④	
10							
11							
12							
1							
2							
3							

2025年度 年間教育計画

所属	湘南芽吹高等学院	学科	普通	コース	商業	学年・年次	1
教科	科目	単位数	標準単位数		担当者		
数学	ベーシック数学	2	2		保坂 直紀		
教科書名		出版社	学習書		学習期間		
ベーシック数学		科学技術学園高等学校			通年		
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①②③⑤⑥⑦		面接時数	全実施時間数 57時間 標準面接時数 2 時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	50%						

指導目標

中学校卒業程度の基礎的な計算能力を習得し、論理的思考能力を身に付けさせる。

- ①基礎的な計算方法を学び、教科書の例題レベルの問題を理解する。
- ②問題文の情報から必要な知識を使い、式を立てることや、解を求められるようにする。
- ③学んだことを使い、練習問題へ意欲的に取り組む姿勢を育む。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	正負の数と文字式 正負の数 文字式 分配法則①					
5	5	方程式 1次方程式 比例と反比例 比例 反比例					
6	8	1次関数 1次関数 三角形と平行 三角形 平行線と角	1 ① 2 ②		6月23日		
7	3	4月から現在までの単元の復習	3 ③ 4 ④		7月22日		
8	2	テスト対策授業					
9	4	前期末試験 円周角 円周角			前期試験 9/2~5	①②③	
10	6	多項式 分配法則② 乗法公式 因数分解					
11	6	平方根と2次方程式 平方根 2次方程式	5 ⑤ 6 ⑥		12月17日		
12	3	2次関数 2次関数					
1	4	テスト対策授業			後期試験 1/13~16	④⑤⑥	
2	6	相似な図形と三平方の定理 相似な図形 三平方の定理					
3	2	10月から現在までの単元の復習					

2025年度 年間教育計画

所属	湘南芽吹高等学院	学科	普通	コース	商業	学年・年次	2	
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者				
数学	数学Ⅰ－1	3	2	保坂 直紀				
教科書名		出版社	学習書	学習期間				
数学Ⅰ Standard		東京書籍		通年				
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨	面接時数	全実施時間数 57時間 標準面接時数 3 時間			
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出					
定期試験の評価割合	50%							

指導目標

数学Ⅰにおける基礎的な計算能力を習得と、論理的思考能力を身に付けさせる。

- ①基礎的な計算方法を学び、教科書の例題レベルの問題を理解する。
- ②問題文の情報から必要な知識を使い、式を立てることや、解を求められるようにする。
- ③学んだことを使い、練習問題へ意欲的に取り組む姿勢を育む。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	式と計算 多項式について、式の代入 因数分解 乗法公式を利用した因数分解、たすき掛けを用いた因数分解					
5	5	実数 根号を含む式の計算 平方根の加減乗除、有理化	1 2	① ②			
6	8	不等式と1次不等式 1次不等式の解き方 絶対値記号を含む計算	3 4	③ ④	6月23日		
7	3	4月から現在までの単元の復習					
8	2	テスト対策授業					
9	4	前期末試験	5	⑤	前期試験 9/2~5	①②③④	
10	6	集合と論証 さまざまな集合の表し方	6 7	⑥ ⑦			
11	6	命題と論証 命題の真偽、十分条件必要条件、必要十分条件	8 9	⑧ ⑨	12月17日		
12	3	2次関数とそのグラフ 2次関数のグラフの描き方、最大と最小、2次関数の決定					
1	4	テスト対策授業			後期試験 1/13~16	⑤⑥⑦⑧	
2	6	2次関数とそのグラフ 2次関数のグラフの描き方、最大と最小、2次関数の決定					
3	2	10月から現在までの単元の復習					

2025年度 年間教育計画

所属	湘南茅吹高等学院	学科	普通	コース	商業	学年・年次	3
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
数学	数学Ⅰ-2	3	2	保坂 直紀			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
数学Ⅰ Standard		東京書籍		通年			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	面接時数	全実施時間数 57時間 標準面接時数 2 時間		
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	50%						

指導目標

- 数学Ⅰにおける基礎的な計算能力を習得と、論理的思考能力を身に付けさせる。
- ①基礎的な計算方法を学び、教科書の例題レベルの問題を理解する。
 - ②問題文の情報から必要な知識を使い、式を立てることや、解を求められるようにする。
 - ③学んだことを使い、練習問題へ意欲的に取り組む姿勢を育む。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	2次方程式 解の公式、実数解の個数 2次不等式 x軸との共有点、連立不等式、不等式の応用					
5	5	直角三角形と三角比 直角三角形の辺と角、三角比の相互関係	1 2	① ②			
6	8	三角比の拡張	3 4	③ ④	6月23日		
7	3	4月から現在までの単元の復習					
8	2	テスト対策授業					
9	4	前期末試験	5	⑤	前期試験 9/2~5	①②③④	
10	6	正弦定理、余弦定理、参加輪系の面積	6 7	⑥ ⑦			
11	6	データの散らばり、相関	8 9	⑧ ⑨	12月17日		
12	3	10月から現在までの単元の復習					
1	4	テスト対策授業			後期試験 1/13~16	⑤⑥⑦⑧	
2	6						
3	2						

2025年度 年間教育計画

所 属	湘南茅吹高等学院	学 科	普通	コ ー ス	商業	学 年・年 次	1
教 科	科 目	単 位 数	標準単位数	担 当 者			
総合科	総合実習1	3	3	井上 滋			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
なし		なし	なし	通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート		面接時数	全実施時間数 105時間 標準面接時数 3 時間		
	報告課題集						
定期試験	年間・学期 0 回	評定算出方法	平常点100点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	0%						

指導目標

基礎学習や校外学習を通して生徒間での交流の機会をつくるとともに、自ら学ぶ姿勢や教養や常識等の生きていくために必要な力を身に付けさせる

- ①基礎学習を通して基礎学力の底上げ
- ②校外学習を通して班員と協力する力、事後学習での思い出を形にする力の習得
- ③クラブ活動や検定試験を通して自己選択したものを主体的に学習する姿勢を育む

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	8	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英)					
5	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) 進路活動 新入生歓迎BBQ 進路ガイダンス					
6	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) シーサイドウォーク三崎					
7	10	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) 防犯講習 エクスパンディング					
8	3	検定試験対策 基礎学習(国数英)					
9	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) スポーツ大会 大学専門学校訪問					
10	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) シティエクスカーション東京 修学旅行 三浦半島の自然と歴史					
11	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) シーサイドウォーク鴨居					
12	3	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英)					
1	6	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英)					
2	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) 学院記念行事 めぶき祭					
3	3	基礎学習(国数英) クリーン活動 エクスパンディング					

2025年度 年間教育計画

所 属	湘南茅吹高等学院	学 科	普通	コ ー ス	商業	学年・年次	2
教 科	科 目	単 位 数	標準単位数	担 当 者			
総合科	総合実習2	3	3	井上 滋			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
なし		なし	なし	通年			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 105時間 標準面接時数 3 時間		
定期試験	年間・学期 0 回	評定算出方法	平常点100点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	0%						

指導目標

基礎学習や校外学習を通して生徒間での交流の機会をつくるとともに、自ら学ぶ姿勢や教養や常識等の生きていくために必要な力を身に付けさせる

- ①基礎学習を通して基礎学力の底上げ
- ②校外学習を通して班員と協力する力、事後学習での思い出を形にする力の習得
- ③クラブ活動や検定試験を通して自己選択したものを主体的に学習する姿勢を育む

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	8	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英)					
5	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) 進路活動 新入生歓迎BBQ 進路ガイダンス					
6	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) シーサイドウォーク三崎					
7	10	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) 防犯講習 エクスパンディング					
8	3	検定試験対策 基礎学習(国数英)					
9	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) スポーツ大会 大学専門学校訪問					
10	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) シティエクスカーション東京 修学旅行 三浦半島の自然と歴史					
11	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) シーサイドウォーク鴨居					
12	3	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英)					
1	6	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英)					
2	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) 学院記念行事 めぶき祭					
3	3	基礎学習(国数英) クリーン活動 エクスパンディング					

2025年度 年間教育計画

所属	湘南芽吹高等学校	学科	普通	コース	商業	学年・年次	3
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
総合科	総合実習3	3	3	井上 滋			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
なし		なし	なし	通年			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	平常点100点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出		面接時数	全実施時間数 105時間 標準面接時数 3 時間	
定期試験	年間・学期 0 回	評定算出方法					
定期試験の評価割合	0%						

指導目標

基礎学習や校外学習を通して生徒間での交流の機会をつくるとともに、自ら学ぶ姿勢や教養や常識等の生きていくために必要な力を身に付けさせる

- ①基礎学習を通して基礎学力の底上げ
- ②校外学習を通して班員と協力する力、事後学習での思い出を形にする力の習得
- ③クラブ活動や検定試験を通して自己選択したものを主体的に学習する姿勢を育む

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	8	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英)					
5	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) 進路活動 新入生歓迎BBQ 進路ガイダンス					
6	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) シーサイドウォーク三崎					
7	10	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) 防犯講習 エクスパンディング					
8	4	検定試験対策 基礎学習(国数英)					
9	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) スポーツ大会 大学専門学校訪問					
10	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) シティエクスカーシオン東京 修学旅行 三浦半島の自然と歴史					
11	12	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) シーサイドウォーク鴨居					
12	4	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英)					
1	6	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英)					
2	13	クラブ活動 検定試験対策 基礎学習(国数英) 学院記念行事 めぶき祭					
3	0	基礎学習(国数英) クリーン活動 エクスパンディング					

2025年度 年間教育計画

所属	湘南芽吹高等学院	学科	普通科	コース	商業	学年・年次	1
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
—	—	2	2	岩本 紗和花			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	—	面接時数	全実施時間数	40時間	
定期試験	年間・学期 0 回	評定算出方法	レポート成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	—				標準面接時数	3時間	

指導目標

主体性を持ち、自己の課題を探究、解決していくことで生きる力や、探求心、表現力を身に付ける。

①探求の過程において、課題の発見に必要な知識、技能を身に付ける。

②実生活や自己との関わりを考え、整理・分析してまとめることができる。

③自己の課題に積極的に取り組み、新たな課題を見つけ、よりよく生きる姿勢を身に付ける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4							
5	4	テーマ決め					
6	4	調べ学習					
7	4	調べ学習					
8	2	調べ学習					
9	4	調べ学習			9月12日		
10	4	調べ学習、レポートの作成					
11	4	調べ学習、レポートの作成					
12	4	調べ学習、レポートの作成					
1	4	調べ学習、レポートの作成					
2	4	調べ学習、レポートの作成・完成					
3	2	調べ学習、レポートの作成・完成			2月20日		

2025年度 年間教育計画

所属	湘南茅吹高等学院	学科	普通科	コース	商業	学年・年次	2
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
—	—	2	2	保坂 直紀			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	—	面接時数	全実施時間数	40時間	
定期試験	年間・学期 0 回	評定算出方法	レポート成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	—						

指導目標

主体性を持ち、自己の課題を探究、解決していくことで生きる力や、探究心、表現力を身に付ける。

①探究の過程において、課題の発見に必要な知識、技能を身に付ける。

②実生活や自己との関わりを考え、整理・分析してまとめることができる。

③自己の課題に積極的に取り組み、新たな課題を見つけ、よりよく生きる姿勢を身に付ける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4							
5	4	テーマ決め					
6	4	調べ学習					
7	4	調べ学習					
8	2	調べ学習					
9	4	調べ学習			9月12日		
10	4	調べ学習、レポートの作成					
11	4	調べ学習、レポートの作成					
12	4	調べ学習、レポートの作成					
1	4	調べ学習、レポートの作成					
2	4	調べ学習、レポートの作成・完成					
3	2	調べ学習、レポートの作成・完成			2月20日		

2025年度 年間教育計画

所属	湘南茅吹高等学院	学科	普通科	コース	商業	学年・年次	3
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
—	—	2	2	大村 遼太郎			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	—	面接時数	全実施時間数	40時間	
定期試験	年間・学期 0 回	評定算出方法	レポート成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	—				標準面接時数	2時間	

指導目標

主体性を持ち、自己の課題を探究、解決していくことで生きる力や、探究心、表現力を身に付ける。

①探究の過程において、課題の発見に必要な知識、技能を身に付ける。

②実生活や自己との関わりを考え、整理・分析してまとめることができる。

③自己の課題に積極的に取り組み、新たな課題を見つけ、よりよく生きる姿勢を身に付ける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4							
5	4	テーマ決め					
6	4	調べ学習					
7	4	調べ学習					
8	2	調べ学習					
9	4	調べ学習			9月12日		
10	4	調べ学習、レポートの作成					
11	4	調べ学習、レポートの作成					
12	4	調べ学習、レポートの作成					
1	4	調べ学習、レポートの作成・完成					
2							
3					1月28日		

2025年度 年間教育計画

所属	湘南茅吹高等学院	学科	普通	コース	商業	学年・年次	1
教科	科目	単位数	標準単位数		担当者		
保健体育	体育1	3	2		堀川 薫		
教科書名		出版社	学習書		学習期間		
現代高等保健体育		大修館			通年		
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①②③		面接時数	全実施時間数 66時間 標準面接時数 10時間	
定期試験	年間・学期 2回	評定算出方法	試験成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	50%						
指導目標							
スポーツの始まりと歴史を理解し、自身のスポーツとのかかわり方を考える。運動習慣を構築する。 ①スポーツの歴史や、スポーツとの多様なかかわり方を理解する。基本的な球技の技術を身に付ける。 ②スポーツとの関わりかたを考え、自身の生活に関連付けれる。実技では、ルールを理解し仲間と協力してゲームを進めることができるようになる。 ③スポーツとの関わり方や自身の運動習慣について積極的に考えられるようになる。実技では、自身の課題に応じて積極的に取り組む。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	オリエンテーション スポーツの始まりと変遷 世界の民族スポーツについて 体づくり運動 バスケットボール					
5	6	文化としてのスポーツ 日本生まれのスポーツ 競技スポーツにおける競争の意味 バスケットボールボール					
6	6	オリンピックとパラリンピックの意義 ティールール	1	①	6月6日		
7	6	オリンピックの課題 パラリンピックの課題 ティールール	2	②	7月11日		
8	2	スポーツが経済に及ぼす影響					
9	6	スポーツが経済に及ぼす影響 バドミントン					
10	6	スポーツの高潔さとドーピング スポーツの価値について考えてみよう バドミントン	3	③	11月14日		
11	6	スポーツと環境 卓球					
12	6	スポーツにおける技能と体力 スポーツにおける技術と体力 バドミントン 卓球					
1	6	生活習慣病の予防と回復 がんの原因と予防、治療と回復 バレーボール					
2	6	運動と健康 食事と健康 睡眠・休養と健康 バレーボール					
3	4	1年間のまとめ 選択体育					

2025年度 年間教育計画

所属	湘南芽吹高等学校	学科	普通科	コース	商業	学年・年次	2
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
保健体育	体育2	2	2	堀川 薫			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
現代高等保健体育		大修館					
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	⑤⑥	面接時数	全実施時間数	56時間	
定期試験	(年間)・学期 2 回	評定算出方法	試験成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	50%				標準面接時数	10時間	

指導目標

トレーニングの方法や怪我について理解し、体育実技において実践することで、運動の大切さを感じられるようにする。

①体カトレーニングやスポーツにおける怪我や事故について理解する。

②自身に合ったトレーニング計画を工夫して立案できるようになる。怪我や事故の予防について実技と関連づけて取り組むことができるようになる。

③スポーツとの関わり方や自身の運動習慣について積極的に考えられるようになる。実技では、自身の課題に応じて積極的に取り組む。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	4	スポーツにおける技能と体力 スポーツにおける技術と体力 技能の上達過程と練習 バスケットボール	①	4	6月6日		
5	6	効果的な動きのメカニズム 運動・スポーツと脳 動きと力 テニスボール					
6	6	体カトレーニングを支える基礎理論 体カトレーニングの進め方 テニスボール	②	6	7月9日		
7	6	トレーニング計画の立案 筋カトレーニング テニスボール					
8	2	体カトレーニングの実践 選択体育					
9	6	持久カトレーニング 調整力・柔軟性のトレーニング バドミントン					
10	6	運動・スポーツで起こる怪我や事故 環境条件に潜む危険 バドミントン					
11	6	運動・スポーツでのけがや事故の予防 運動の開始と終了 バドミントン					
12	4	生涯スポーツの見方・考え方 社会の変化とスポーツの役割 ライフステージに対応したスポーツの楽しみ方 バレーボール					
1	4	スポーツ科学のすすめ バレーボール					
2	4	スポーツにかかわる職業 選択体育					
3	2	1年間のまとめ 選択体育					

2025年度 年間教育計画

所属	湘南茅吹高等学院	学科	普通科	コース	商業	学年・年次	2
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
保健体育	体育3	2	2	堀川 薫			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
現代高等保健体育		大修館					
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	③⑨	面接時数	全実施時間数	56時間	
定期試験	(年間)・学期 2 回	評定算出方法	試験成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	50%				標準面接時数	10時間	

指導目標

ライフステージとスポーツとのかかわり方を理解し、自身のスポーツライフスタイルを考えることができる。

①ライフステージにおけるスポーツとの多様なかかわり方を理解する。

②自身のライフスタイルとスポーツの関連を考える。実技では、仲間と協力してゲームを進めることができるようになる。

③スポーツとのかかわり方や自身の運動習慣について積極的に考えられるようになる。実技では、種目を積極的に選択して取り組むことができる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	ライフステージに応じたスポーツ 豊かなスポーツライフの設計 自分でスポーツライフを設計してみよう バスケットボール	①	4	6月6日		
5	6	スポーツを推進する取り組み 日本のスポーツ推進の歩み バスケットボール					
6	6	地域とスポーツクラブ 諸外国のスポーツ推進に対する取り組み テーパーボール					
7	6						
			②	6	7月9日		
8	2	前期のまとめ 選択体育					
9	6	前期のまとめ バドミントン					
10	6	豊かなスポーツライフの創造 日本のスポーツライフの特徴 テーパーボール					
11	6	バドミントン					
12	4						
1	4	豊かなスポーツライフの創造のために 選択体育 スポーツ大会					
2	4						
3	2	1年間のまとめ 選択体育					

2025年度 年間教育計画

所属	湘南芽吹高等学院	学科	普通科	コース	商業	学年・年次	2
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
保健体育	保健1	1	1	堀川 薫			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
現代高等保健体育		大修館					
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	②③⑥	面接時数	全実施時間数	32時間	
定期試験	(年間)・学期 2 回	評定算出方法	試験成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	50%						
					標準面接時数	1時間	

指導目標

- 自身の健康について考え、健康増進に努めるための知識や能力を身に付ける。
 ①心身の健康や生活習慣病等、健康についての正しい知識を身に付ける。
 ②自身の健康増進における取り組みを考え、よりよい行動を選択、工夫できる能力を身に付ける。
 ③心身の発達や健康について積極的に学び、自身の状態と関連付けて健康増進に努める姿勢を身に付ける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考		
			回数	選択 番号	提出日				
4	2	健康の考え方の成り立ち 私たちの健康のすがた	1	②	6月6日				
5	4	生活習慣病の予防と回復 がんの原因と予防 がんの治療と回復							
6	4	運動と健康 食事と健康 休養・睡眠と健康							
7	4	喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康	2	③	7月9日				
8	2	特別授業 自身の生活習慣を考える							
9	4	精神疾患の特徴、予防 自身の心の状態を考える							
10	4	現代の感染症 感染症の予防							
11	3	応急手当の意義とその基本 応急手当の実践	3	⑥	12月2日				
12	4	日常的な応急手当 心肺蘇生法 心肺蘇生法の実践							
1	4	性感染症・エイズとその予防 健康に関する意思決定・行動選択 健康に関する環境づくり							
2	4	性感染症・エイズとその予防 健康にかんする意思決定・行動選択							
3	3	1年間のまとめ 自身の健康を振り返る							

2025年度 年間教育計画

所 属	湘南茅吹高等学院	学 科	普通科	コ ー ス	商業	学 年・年 次	2
教 科	科 目	単 位 数	標準単位数	担 当 者			
保健体育	保健2	1	1	堀川 薫			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
現代高等保健体育		大修館					
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	⑦⑧⑨	面接時数	全実施時間数	32時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	50%				標準面接時数	1時間	

指導目標

- 自身の健康について考え、健康増進に努めるための知識や能力を身に付ける。
 ①性意識や結婚、妊娠、高齢期等、生涯を通じた健康について理解する。
 ②自身のライフステージと関連付けて生涯の健康について考え、正しい行動選択ができる力を身につける。
 ③自身の健康に関心を持ち、生涯の健康について主体的に取り組むことができるようにする。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	2	思春期と健康 性意識と性行動の選択					
5	4	結婚生活と健康 妊娠・出産と健康					
6	4	家族計画と人口妊娠中絶 加齢と健康	1	②	6月6日		
7	4	高齢者のための社会的取り組み 保健制度とその活用	2	③	7月9日		
8	2	特別授業 自身の生活習慣を考える					
9	4	医療制度とその活用 さまざまな保健活動や対策					
10	4	大気汚染と健康 水質汚濁・土壌汚染と健康					
11	3	健康被害の防止と環境対策 環境衛生のしくみと働き					
12	4	食品衛生活動のしくみと働き 食品環境の保健と私たち 働くことと健康	3	⑥	12月2日		
1	4	労働災害と健康 健康的な職業生活 学年末試験					
2	4	1年間のまとめ					
3	3						

2025年度 年間教育計画

所属	湘南茅吹高等学院	学科	普通	コース	商業	学年・年次	1
教科	科目	単位数	標準単位数		担当者		
理科	科学と人間生活1	2	2				
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
高等学校 科学と人間生活		第一学習社	科技高	通年			
レポートの種類	一般レポート ＜報告課題集＞	選択レポート	1,2,5,6,10,11	面接時数	全実施時間数 8 時間 標準面接時数 8 時間		
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合 50%							

指導目標

環境問題やエネルギー問題といった地球規模での課題が増す中、人間が自然と調和しながら持続可能な社会を構築することが求められているため、身の回りの事物・現象から地球規模の環境までを視野に入れて、科学的な根拠に基づいて多面的に捉え、総合的に判断できる力を身に付ける。
 ①自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての理解を図る。
 ②人間生活と関連のある自然の事物・現象の中に問題を見いだし考える。
 ③社会が発展するための基盤となる科学に対する興味・関心を高める。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4		オリエンテーション「科学技術の発展」 振りかえり プラスチックの特徴					
5		プラスチックの分類と用途 1 プラスチックの分類と用途 2 さまざまなプラスチック					
6		金属と人間生活 金属とその製錬 1 金属とその製錬 2 金属のさびと合金 レポート①	1	1			
7		食品中のおもな栄養素 炭水化物 レポート②	2	2			
8							
9		タンパク質 脂質 その他の栄養素 レポート③ 試験対策	3	5	前期試験 9/3～5	①②	
10		タンパク質のはたらきと構造 遺伝子とDNA タンパク質の合成 レポート④	4	6			
11		タンパク質のはたらきと構造 遺伝子とDNA タンパク質の合成 レポート④	4	6			
12		身近な微生物 微生物の発見 レポート⑤	5	10			
1		試験対策			後期試験 1/14～16	③④	
2		生態系内の微生物 1 生態系内の微生物 2 レポート⑥	6	11			

2025年度 年間教育計画

所 属	湘南茅吹高等学校	学 科	普通	コース	商業	学年・年次	2
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
理科	科学と人間生活2	2	2	仁上 敦夫			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
高等学校 科学と人間生活		第一学習社	科技高	通年			
レポートの種類	一般レポート （報告課題集）	選択レポート	14,16,17,18,21,22	面接時数	全実施時間数 27 時間 標準面接時数 8 時間		
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	50%						

指導目標
 環境問題やエネルギー問題といった地球規模での課題が噴出中、人間が自然と調和しながら持続可能な社会を構築することが求められているため、身の回りの事物・現象から地球規模の環境までを視野に入れて、科学的な根拠に基づいて多面的に捉え、総合的に判断できる力を身に付ける。
 ①自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての理解を図る。
 ②人間生活と関連のある自然の事物・現象の中に問題を見いだし考える。
 ③社会が発展するための基盤となる科学に対する興味・関心を高める。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	2	オリエンテーション「熱や光の科学」 振りかえり 光の性質とその利用 温度と熱運動					
5	3	熱容量と比熱(1) 熱容量と比熱(2) 熱の伝わり方					
6	5	エネルギーの資源活用 光の発生と速さ 光の反射・屈折 光の分散 光の散乱 レポート①	1	14	6月15日		
7	2	光の回折・干渉・偏光 電磁波の種類とその利用 レポート②	2	16	7月9日		
8							
9	2	オリエンテーション「地球や宇宙の科学」 試験対策 レポート③	3	17	9月12日 前期試験 9/3～5	①②	
10	3	自然景観と自然災害 日本列島のなりたち 火山活動と地表の変化					
11	3	太陽と地球 太陽と太陽系 レポート④	4	18	11月14日		
12	2	太陽系を構成する天体 レポート⑤	5	21	12月2日		
1	2	試験対策 太陽と人間生活1			後期試験 1/14～16	③④	
2	2	太陽と人間生活2 天体の動き レポート⑥	6	22	2月22日		

2025年度 年間教育計画

所属	湘南芽吹高等学院	学科	普通	コース	商業	学年・年次	3
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
理科	地学基礎	2	2	仁上 敦夫			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
高等学校 科学と人間生活		第一学習社	科技高	通年			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	11,12,13,1,2,3	面接時数	全実施時間数 25 時間 標準面接時数 8 時間		
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績50点、平常点50点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める得点区分にしたがって算出				
定期試験の評価割合	50%						

指導目標

環境問題やエネルギー問題といった地球規模での課題が増す中、人間が自然と調和しながら持続可能な社会を構築することが求められているため、身の回りの事物・現象から地球規模の環境までを視野に入れて、科学的な根拠に基づいて多面的に捉え、総合的に判断できる力を身に付ける。
 ①自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての理解を図る。
 ②人間生活と関連のある自然の事物・現象の中に問題を見いだし考える。
 ③社会が発展するための基盤となる科学に対する興味・関心を高める。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	2	オリエンテーション「宇宙と地球」 宇宙の探求 宇宙の始まり(1)					
5	3	宇宙の始まり(2) 太陽の誕生 太陽の活動					
6	5	まとめ 太陽系と地球の誕生 太陽系の構造 太陽系の誕生(1) 太陽系の誕生(2) レポート①	1	11	6月6日		
7	2	太陽系の惑星 生命の惑星・地球 レポート②	2	12	7月9日		
8							
9	2	まとめ レポート③ 試験対策	3	13	9月12日 前期試験 9/3~5	①②	
10	4	オリエンテーション「地球のすがた」 地球の形と大きさ 地球の形の特徴と大きさ 地球の内部構造					
11	3	地球内部の動き プレート分布と運動 プレートの境界 レポート④	4	1	11月14日		
12	2	地殻の変動と地質構造 変成作用 レポート⑤	5	2	12月2日		
1	2	大地形の形成 試験対策 レポート⑥	6	3	後期試験 1/14~16 1月28日	④⑤	
2							